



平成17年8月5日

会社名 株式会社ビック東海 (JASDAQ・コード 2306)  
 (URL <http://www.victokai.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 辻 幸夫  
 責任者役職・氏名 常務取締役総務部長 大石 容一郎 TEL: (054)254 - 3781

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無  
 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無  
 以下に記載する第1四半期財務諸表等については、監査法人による監査を受けておりません。

2. 平成18年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成17年4月1日～平成17年6月30日）

(1) 経営成績の進捗状況

(百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	3,180	3.3	365	43.8	360	47.3	168	36.3
17年3月期第1四半期	3,078	3.0	254	6.6	244	8.0	264	
(参考)17年3月期	13,675	11.1	1,713	2.6	1,681	1.4	1,166	9.3

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年3月期第1四半期	11	49	11	40
17年3月期第1四半期	18	09	18	03
(参考)17年3月期	79	23	78	55

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[ 経営成績の進捗状況に関する定性的情報等 ]

当第1四半期における日本経済は、企業収益の回復を受けて、設備投資は緩やかに増加し、個人消費も底堅く、輸出の減少、原油価格の高騰等の懸念材料はあるものの、緩やかに回復に向かっている状況にあります。

このような状況のなか、通信サービスにおきましては、名古屋から大阪までの光ファイバー幹線の延伸工事を完了したことにより、東名阪エリアの企業向けデータ伝送サービスを開始し、積極的な営業展開を図りました。また、情報サービスにおけるソフトウェア開発事業におきましては、一括請負受注によるプロジェクト推進体制の強化を行ない、収益向上と受注拡大を図りました。この結果、当第1四半期における売上高は3,180百万円（前年同期比3.3%増）となりました。

また、利益面におきましては、営業利益は365百万円（前年同期比43.8%増）、経常利益は360百万円（前年同期比47.3%増）となりました。しかしながら、特別利益が減少したことで、四半期純利益は168百万円（前年同期比36.3%減）となりました。

（通信サービス）

国内ブロードバンドネットワーク市場は、最近では単月のFTTHの増加件数がDSL増加件数を上回る状況であります。しかしながら、増加率の鈍化はあるもののADSL利用者もなお増加しております。当社におきましても、ADSLインターネットにおけるホールセール顧客数は前事業年度末から6千件増加し、顧客件数は176千件となりました。また、サーバ運用顧客数も前事業年度末から17千件の増加となり、顧客件数は351千件となりました。

その結果、売上高は増加いたしましたが、他社との競合のために当期首に実施した顧客獲得キャンペーンに係る費用の発生や、当期よりサービス開始した東名阪データ伝送用設備の減価償却費計上の影響等により、営業利益は前年同期並となりました。

（情報サービス）

情報サービス業界におきましては、企業収益の改善に伴ないIT投資意欲の高まりもみられますが、他方で顧客からのコスト削減要請は依然として強いものがあり、利益面では楽観できない状況で推移しました。

そのような状況において、ソフトウェア開発事業は、売上高はほぼ前年並でしたが、プロジェクト管理の徹底により収支改善を図ったことが功を奏し、営業利益は前年同期実績を大きく上回りました。

また、情報処理・運用事業は、ADSLインターネット等の処理件数の伸びに加え、一般企業向けのアウトソーシングサービスが増加し、堅調に推移いたしました。

一方、システム商品・製品販売事業は、機器販売の減少及び自社パッケージに対する研究開発費の増加により、売上高・営業利益ともに前年同期を下回る結果となりました。

( 2 ) 財政状態の変動状況

( 百万円未満切捨て )

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	12,470	7,819	62.7	533 02
17年3月期第1四半期	12,423	6,964	56.1	475 32
(参考)17年3月期	13,332	7,764	58.2	529 01

【キャッシュ・フローの状況】

( 百万円未満切捨て )

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	651	595	719	841
17年3月期第1四半期	460	1,128	2,226	825
(参考)17年3月期	2,383	81	2,423	1,504

[ 財政状態の変動状況に関する定性的情報等 ]

1. 「財政状態の変動状況」

当第1四半期末の総資産は、ソフトウェア開発事業の受注増加に伴いたな卸資産が増加したものの、売上債権の回収等により前事業年度末に比べ861百万円減少し、12,470百万円となりました。

また、負債についても短期及び長期借入金の減少等により、前事業年度末に比べ917百万円減少し、4,650百万円となりました。

一方、株主資本は前事業年度末に比べ55百万円増加し、7,819百万円となり、株主資本比率は4.5ポイント増加し、62.7%となりました。

2. 「キャッシュ・フローの状況」

当第1四半期における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前事業年度末に比べ662百万円減少し、当第1四半期末は841百万円となりました。

当第1四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

( 営業活動におけるキャッシュ・フロー )

当第1四半期において営業活動の結果得られた資金は、651百万円となりました。

増加要因としては税引前四半期純利益289百万円、減価償却費331百万円、売上債権の減少485百万円等であり、減少要因としては、たな卸資産の増加216百万円、法人税等の支払額378百万円の支出があったこと等によるものであります。

( 投資活動におけるキャッシュ・フロー )

当第1四半期において投資活動の結果使用した資金は、595百万円となりました。

これは主に通信サービス部門の光ファイバー幹線敷設、ADSLインターネット等の関連設備向けの投資によるものであります。

( 財務活動におけるキャッシュ・フロー )

当第1四半期において財務活動の結果使用した資金は、719百万円となりました。

これは主に、借入金返済610百万円、配当金の支払額110百万円によるものであります。

[ 参考 ]

平成18年3月期の業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

（百万円未満切捨て）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	6,480	660	330
通期(個別)	21,970	2,190	2,260
通期(連結)	23,470	2,220	2,250

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期個別）82円67銭（通期連結）82円30銭

（注）通期の業績予想数値は、平成17年10月1日を期日とする株式会社トーカイ・ブロードバンド・コミュニケーションズとの合併を前提としたものです。

[ 業績予想に関する定性的情報等 ]

平成17年5月13日付「平成17年3月期決算短信（非連結）」にて発表いたしました業績予想との差異要因につきましては、「平成18年3月期中間業績予想との差異に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

添付資料

（要約）四半期貸借対照表、（要約）四半期損益計算書、（要約）四半期キャッシュ・フロー計算書及び販売の状況

以 上

〔添付資料〕

## 1.(要約)四半期貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成 18 年 3 月期 第 1 四半期末)	前年同四半期 (平成 17 年 3 月期 第 1 四半期末)	増 減		(参考) 平成 17 年 3 月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
流動資産					
1 現金及び預金	841,194	825,977	15,217	1.8	1,504,119
2 受取手形	24,861	17,076	7,784	45.6	24,847
3 売掛金	1,411,883	1,618,471	206,589	12.8	1,896,906
4 たな卸資産	299,641	324,788	25,147	7.7	82,812
5 その他	500,143	505,203	5,060	1.0	587,683
貸倒引当金	1,903	3,099	1,196	38.6	2,798
流動資産合計	3,075,822	3,288,419	212,598	6.5	4,093,571
固定資産					
1 有形固定資産					
(1) 建物	1,714,576	1,712,484	2,091	0.1	1,723,453
(2) 構築物	2,947,381	2,851,784	95,597	3.4	2,991,270
(3) 機械装置	3,374,054	3,140,667	233,387	7.4	3,170,448
(4) 土地	391,448	391,448			391,448
(5) その他	175,604	292,594	116,990	40.0	184,503
有形固定資産合計	8,603,065	8,388,978	214,086	2.6	8,461,123
2 無形固定資産	260,271	212,243	48,028	22.6	248,435
3 投資その他の資産	531,438	528,817	2,621	0.5	529,437
貸倒引当金	24	239	215	89.9	72
投資その他の 資産合計	531,414	528,577	2,836	0.5	529,364
固定資産合計	9,394,750	9,129,799	264,951	2.9	9,238,924
繰延資産		5,673	5,673	100.0	
資産合計	12,470,572	12,423,892	46,680	0.4	13,332,495

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成 18 年 3 月期 第 1 四半期末)	前年同四半期 (平成 17 年 3 月期 第 1 四半期末)	増 減		(参考) 平成 17 年 3 月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					
流動負債					
1 買掛金	151,772	114,491	37,280	32.6	162,513
2 短期借入金	2,600,000	2,850,000	250,000	8.8	3,100,000
3 1年以内返済予定 長期借入金	328,000	454,500	126,500	27.8	379,000
4 未払金	509,629	457,955	51,673	11.3	581,204
5 設備未払金	97,262	243,512	146,249	60.1	210,110
6 未払法人税等	210,684	238,834	28,150	11.8	414,651
7 賞与引当金	361,000	360,730	270	0.1	173,400
8 その他	234,666	301,254	66,588	22.1	338,968
流動負債合計	4,493,015	5,021,278	528,264	10.5	5,359,848
固定負債					
1 長期借入金	45,500	373,500	328,000	87.8	105,000
2 退職給付引当金	106,180	53,751	52,428	97.5	92,313
3 その他	6,206	10,970	4,763	43.4	10,970
固定負債合計	157,886	438,222	280,335	64.0	208,284
負債合計	4,650,902	5,459,501	808,599	14.8	5,568,132
(資本の部)					
資本金	2,145,382	2,139,301	6,081	0.3	2,144,242
資本剰余金					
1 資本準備金	2,071,094	2,065,013	6,081	0.3	2,069,954
利益剰余金					
1 利益準備金	21,160	21,160	-	-	21,160
2 任意積立金	500,000	500,000	-	-	500,000
3 四半期(当期) 未処分利益	3,088,178	2,243,037	845,140	37.7	3,035,089
利益剰余金合計	3,609,338	2,764,197	845,140	30.6	3,556,249
その他有価証券 評価差額金	7,368	4,708	2,659	56.5	6,590
自己株式	13,512	8,829	4,682	53.0	12,672
資本合計	7,819,670	6,964,390	855,279	12.3	7,764,363
負債・資本合計	12,470,572	12,423,892	46,680	0.4	13,332,495

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。

## 2.(要約)四半期損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成 18 年 3 月期 第 1 四半期)	前年同四半期 (平成 17 年 3 月期 第 1 四半期)	増 減		(参考) 平成 17 年 3 月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	3,180,850	3,078,573	102,276	3.3	13,675,114
売上原価	2,423,931	2,505,634	81,703	3.3	10,626,790
売上総利益	756,919	572,939	183,979	32.1	3,048,323
販売費及び 一般管理費	391,433	318,764	72,668	22.8	1,334,973
営業利益	365,486	254,174	111,311	43.8	1,713,350
営業外収益	321	752	430	57.2	7,807
営業外費用	5,658	10,504	4,846	46.1	39,831
経常利益	360,149	244,422	115,726	47.3	1,681,326
特別利益	943	321,596	320,653	99.7	365,616
特別損失	71,317	117,283	45,965	39.2	144,646
税引前四半期(当期) 純利益	289,774	448,735	158,961	35.4	1,902,296
法人税、住民税及び 事業税	200,978	228,616	27,638	12.1	723,716
法人税等調整額	79,791	44,351	35,439	79.9	12,038
四半期(当期) 純利益	168,587	264,470	95,882	36.3	1,166,541
前期繰越利益	2,919,590	1,978,567	941,023	47.6	1,978,567
中間配当額					110,019
四半期(当期) 未処分利益	3,088,178	2,243,037	845,140	37.7	3,035,089

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。

### 3.(要約)四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	(参考) 平成17年3月期
区 分	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期(当期)純利益	289,774	448,735	1,902,296
減価償却費	331,516	283,958	1,191,050
新株発行費償却		1,891	7,564
貸倒引当金の増減額(減少：)	943	4,814	5,283
賞与引当金の増減額(減少：)	187,600	177,330	10,000
退職給付引当金の増減額 (減少：)	13,866	16,232	54,794
受取利息及び受取配当金	144	141	5,145
支払利息	5,617	8,579	32,076
固定資産売却益			31,807
固定資産売却損		89,154	89,154
固定資産除却損	4,317	25,578	46,442
投資有価証券評価損			6,500
営業譲渡益		311,696	311,696
売上債権の増減額(増加：)	485,008	295,567	9,363
たな卸資産の増減額(増加：)	216,829	41,522	200,464
仕入債務の増減額(減少：)	10,740	115,055	67,033
役員賞与の支払額	5,500	5,550	5,550
その他	46,812	63,198	3,658
小計	1,036,731	805,049	3,099,531
利息及び配当金の受取額	146	143	5,145
利息の支払額	5,965	7,907	30,538
法人税等の支払額	378,948	336,648	690,595
営業活動によるキャッシュ・フロー	651,963	460,637	2,383,543
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	574,047	709,527	1,728,228
有形固定資産売却による収入			48,152
無形固定資産の取得による支出	27,436	6,888	86,320
投資有価証券の取得による支出			4,659
営業譲渡による収入		1,832,450	1,832,840
その他	5,710	12,310	19,434
投資活動によるキャッシュ・フロー	595,772	1,128,345	81,218
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額(減少：)	500,000	2,050,000	1,800,000
長期借入金の返済による支出	110,500	115,500	459,500
株式の発行による収入	2,280	33,270	43,152
自己株式の取得による支出	839	6,584	10,427
配当金の支払額	110,055	87,532	197,207
財務活動によるキャッシュ・フロー	719,115	2,226,346	2,423,983
現金及び現金同等物の増減額 (減少：)	662,924	637,363	40,778
現金及び現金同等物の期首残高	1,504,119	1,463,341	1,463,341
現金及び現金同等物の期末残高	841,194	825,977	1,504,119

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。



#### 4. 販売の状況

当第1四半期における販売実績を事業部門別及び品目別に示すと、次のとおりであります。

事業部門	品目	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期)
		金額(千円)	金額(千円)
情報サービス	ソフトウェア開発	1,022,981	991,509
	情報処理・運用	301,316	261,470
	システム商品・製品販売	348,313	409,751
	計	1,672,611	1,662,730
通信サービス		1,503,093	1,409,025
その他		5,145	6,818
合計		3,180,850	3,078,573

(注) 1. 金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。